

大阪経済大学「現代の社会教養講座」

大阪経済大学は現代社会の多様性を学ぶことを狙いとして、平成26年度秋学期に「現代の社会教養講座」(寄付講座)を開設した。タレントの浜村淳さんや浪曲師の春野恵子さんらさまざまな分野で活躍する人々を講師に

招き、リレー方式で講義が続く「オムニバス講座」で、学生約150人が受講した。受講生からは「世界観が広がった」「普段は会えない人の話を聞くことができ貴重な機会になった」などと喜びの声が寄せられた。

世界観広がる 貴重な機会



片山さつきさん

参院議員

また、フランス人は個人主義の風潮が強く源泉徴収にはそもそも反対で、モノを購入するときに課税する「消費税」をいち早く採用し、今や消費税は法人税や所得税よりも重要な財源になっている。日本でも消費税を導入する際に、フランスの先例が随分と参考になったものだ。

私は昭和57年に大蔵省(現財務省)に入省し59年から2年間フランス国立行政学院(ENA)に留学したが、日本以外にも中国や韓国、インドなどからも受け入れ、アジアからの留学生は30人中9人を占めていた。ENAでは官僚や官僚OB、時には知事らも講師となり、まずフランスの歴史の成り立ちから教わった。ENAはオランダ仏大統領ら国のリーダーを多数輩出。文化や料理、美しい女性たちがフランスの国際的地位を高めており、フランス人はフランス語やワイン、チーズといった料理の文化を誇りに思っていることを実感した。

フランス人は料理文化を誇りに